

第4回

ピアッツァ・アルテ・コンツェルト

日本のオペラと愛唱歌シリーズ

日時 1989・5・21(日) 3:00-

場所 ピアッツァ・アルテ ホール

主催 ピアッツァ・アルテ音楽教室

ごあいさつ

ピアツァ・アルテ音楽教室 堀部一寿

本日は 第4回ピアツァ・アルテ・コンチェルトにご来場頂き、誠にありがとうございました。1月にオープンしましたピアツァ・アルテも半年近くが経過しました。その間、今日も含め4回のコンチェルトと私のリサイタルを企画・公演してまいりました。現在、東京では毎日あちらこちらのホールでたくさんのコンサートが催されています。また、筑波でも著名な音楽家を招いての内容の濃いコンサートが楽しめるようになりました。しかし、その主流をなすものは外国人音楽家であり、音楽に関してのみ言えば貿易赤字は膨大なものです。果してそこに文化は存在するのでしょうか？私は皆様と共に、これからの筑波の文化を模索して行きたいと思っています。そして、このピアツァ・アルテ・コンチェルトのシリーズを新しい文化の可能性の一つの提示として皆様にご覧頂きご批評を頂きたいと思っています。

第 1 部 プ ロ グ ラ ム

- | | | | |
|-----------|----|---------|---------|
| ① 早 春 賦 | …… | 吉丸一昌作詞 | 中田 章作曲 |
| ② 鐘がなります | …… | 北原白秋作詞 | 山田耕作作曲 |
| ③ かやの木山 | …… | 北原白秋作詞 | 山田耕作作曲 |
| ④ 平 城 山 | …… | 北見志保子作詞 | 平井康三郎作曲 |
| ⑤ アマリリス | …… | 長崎 透 作詞 | 中田喜直作曲 |
| ⑥ さくら横ちょう | …… | 加藤周一作詞 | 中田喜直作曲 |
| ⑦ 波 浮 の 港 | …… | 野口雨情作詞 | 中山晋平作曲 |
| ⑧ 出 船 | …… | 勝田香月作詞 | 杉山長谷夫作曲 |

みなさんも 一緒に

夏の思い出 江間章子 作詞

----- 休 憩 -----

第 2 部
合唱劇

ネズミたちの伝説

阿部公房（ブルートのわな）より
脚本 佐藤 信：作曲 林 光

キャスト 山本幸江（ソプラノ）………オレディック・オルフォイス
堀部一寿（バリトン）………オルフォイス・アルト
うたごえサークル …… 市民

スタッフ 演出 堀部一寿 : スライド 佐藤礼子
照明 さわだちゅう : ピアノ伴奏 加藤陽子

曲 目

1. 見えない月
2. ネズミ達の気がかりな目覚め
3. 病のアリア
4. オルフォイスとオイリディケの朝ごはん
5. 大統領官邸における共和国初代大統領オルフォイスの所信表明演説
6. ラジオが報じる週間天気予報
7. オイリディケの洗濯
8. 大統領緊急命令とオイリディケのメッセージ
9. プルートの自己紹介
10. いくぞオイリディケ
11. 満場一致と少数意見
12. 誰が鈴をつけにいくのか
13. 取引
14. 解答
15. オイリディケの決意
16. 沈黙のうた
17. プルートのわな
18. 長い道
19. ネズミのいない日曜日

曲 目 解 説

合唱劇 「ネズミ達の伝説」について

合唱劇というのは、オペラと同じようなものですが1つの役をコーラスの1パート、または全員が受け持って、また、ある時はソロによって話が進行して行くものです。

今回は、ソプラノ・バリトンの2人が3つの役（オルフォイス・オイリディケ・プルート）を演じ分け、コーラスは一般市民になり最後のヤマ場では全員がオルフォイスになる……と、いう形で演出をおこないました。ほとんどオペラに近い形になってしまった訳ですが合唱劇の魅力は1つの役を複数の人が同時に演じることによって、いくつものキャラクターを楽しむことが出来ることにあると思います。そういう面が今回表現できますかどうか？

物語はギリシャ神話の「オルベウスとエウリュティケー」をもとに阿部公房によって作られたネコとネズミのお話。ネズミの国の大統領オルフォイスは市民の代表としてネコとの平和交渉に行くのだが……。

特別出演

加藤陽子 (ピアノ)

武蔵野音楽大学短期を卒業。串戸功三郎、海老名みち、岡村文、福井直敬、ケープハルト(ハブルック国立音大教授)の各氏に師事する。1984-85年渡欧。西ドイツ・ハノーバー、イギリスにおいて研鑽をつむ。

出演者

山本幸江 (ソプラノ)

歌をはじめて、今年で15年目。今さらながら、歌の楽しさをひしひしと味わっています。そして今回合唱劇を大勢の人たちと一緒に作りあげていくおもしろさ……またまた音楽の魅力にとりつかれてしまった今日このころ。

堀部一寿 (バリトン)

最近、トレードマークのヒゲが定着してきた。イタリア留学の時ヒゲがないと若くみられてしまうのと不精から伸ばし始めた。イタリア人の女の子の友達と年を言いあってお互いにショックを受けた。「僕は27才です。」「私は15才です。」「エェ……!!」それから1年・日本では「ねえ…おじさん!!」ああ、イタリアに戻りたい

うたごえ サークル たんぽぽ°

鈴木 明子 (ソプラノ) 関川佐千子 (アルト)
中村美奈子 (ソプラノ) 内田えつこ (アルト)
青木 秀康 (テノール) 植松 盛夫 (テノール)
林 正男 (バス)

うたごえサークルたんぽぽ°は、1979年5月春日地区の公務員寮の住人が中心になってつくりました。サークルでは童謡からポップスまで様々な歌を歌ってきました。仲間達の中で生まれた歌も沢山あります。現在サークル院は30余名で公務員・会社員・学生・看護婦・保母など多彩な顔ぶれで活動しています。活動は毎週日曜日18時30分から春日公民館で歌やダンスを中心とした例会をおこなっています。また毎月第3水曜日にはうたごえ喫茶を開き、うたごえの輪を広げています。あなたもたんぽぽと一緒にうたいませんか。